



さいじょう

市議会だより

令和5(2023)年5月1日発行

第79号

みずきの
ええとこ発見!



考古歴史館から望む春の西条

～ 撮影者 Ryo Satou さん ～

2月
臨時会

新しい議会構成が決まりました！

令和5年第1回2月臨時会が2月17日に開催され、市長提出の報告1件の聴取を行いました。

また、正副議長の選挙のほか、常任委員会・議会運営委員会・特別委員会の委員の選任、特別委員会委員の補欠選任、正副委員長の互選を行い、新しい議会の組織構成が決まりました。



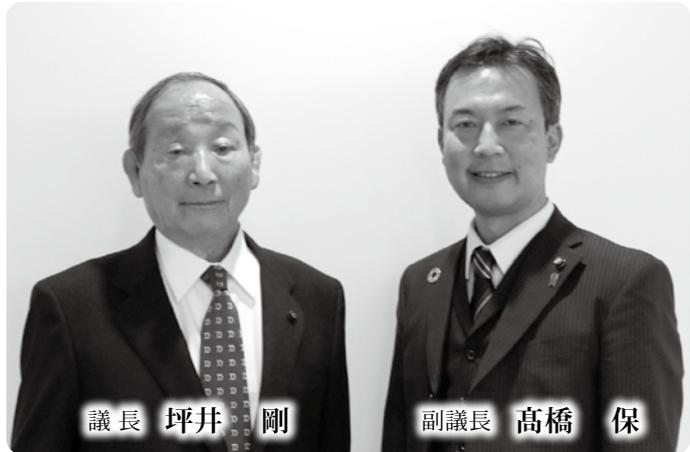
正副議長就任挨拶

市民の皆様には、日頃より、議会活動並びに市政運営に深い御理解と格別なる御協力を賜りまして、厚くお礼申し上げます。

このたび、私たち兩名は西条市議会議長、副議長に就任いたしました。身に余る光栄であるとともに、その重責に身が引き締まる思いであります。

本市においても少子高齢化・人口減少が急速に進む中、活力ある地域社会の実現と、誰もが豊かな生活を送ることができる将来のための取組が重要と捉えております。

市民の皆様の声をしっかり受け止めながら、直面する課題の解決に向け、議員一同、不断の努力を重ねて参る所存でございますので、皆様の更なる御理解と御協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



議長 坪井 剛

副議長 高橋 保

正副議長退任挨拶



前議長 武田 功



前副議長 川又由美恵

在任中は、格別の御支援を賜りましたこと、深く感謝申し上げます。

就任以来、市政課題への対応が滞らぬよう取り組むとともに、市議会をより身近に感じていただくことにも力を入れて参りました。

今後も、議員としての役割をしっかり果たし、市政発展のため、よりいっそう、努力して参りたいと考えておりますので、引き続き、本市議会の活動に御協力を賜りますようお願い申し上げます。

常任委員会及び議会運営委員会

◎…委員長

○…副委員長

総務委員会 経営戦略部・総務部・財務部・会計管理者・選挙管理委員会・監査委員・公平委員会・固定資産評価審査委員会の所管に属する事項及び他の委員会に属さない事項の調査・審査（委員7人）	◎三好 和彦 西坂 壽 藤田 節雄	○塩崎 雄大 伊藤 新平 一色 輝雄	御荘 秀樹
福祉文教委員会 福祉部・こども健康部・教育委員会の所管に属する事項の調査・審査（委員7人）	◎井上 浩二 森川 亜紀 行元 博	○真鍋 顕伸 高橋 保 伊藤 孝司	高橋 章哲
環境消防委員会 市民生活部・環境部・消防の所管に属する事項の調査・審査（委員7人）	◎佐伯 利彦 越智由美子 坪井 剛	○白坂 均 高橋 淑子 武田 功	今井 廣一
産業建設委員会 産業経済部・農林水産部・建設部・農業委員会の所管に属する事項の調査・審査（委員7人）	◎川又由美恵 市川みどり 越智 俊幸	○佐々木 充 城戸 力 楠 學	藤井 武彦
予算委員会 予算に関する事項の調査・審査（委員28人）	◎武田 功	○佐伯 利彦	※予算委員会は全議員で構成されている委員会です。

議会運営委員会 議会の運営に関する事項・議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項・議長の諮問に関する事項・議会広報に関する事項の調査・審査（委員10人）	◎楠 學 城戸 力 越智 俊幸 一色 輝雄	○藤井 武彦 高橋 章哲 藤田 節雄 武田 功	御荘 秀樹 行元 博
--	--------------------------------	----------------------------------	---------------

特別委員会

◎…委員長

○…副委員長

臨海地域振興整備特別委員会 東予港の港湾整備拡充をはじめとした臨海部の総合かつ多面的開発促進に関する調査・研究並びに関連議案等の審査（委員10人）	◎藤田 節雄 三好 和彦 伊藤 新平 武田 功	○白坂 均 城戸 力 行元 博 伊藤 孝司	佐伯 利彦 一色 輝雄
水資源調査特別委員会 ダム・市内河川に関する調査、水資源の保全及び活用に関する調査・研究並びに関連議案等の審査（委員10人）	◎伊藤 孝司 真鍋 顕伸 川又由美恵 楠 學	○高橋 章哲 井上 浩二 佐伯 利彦 武田 功	西坂 壽 伊藤 新平
ごみ対策調査特別委員会 道前クリーンセンターの運営、新規ごみ処理施設の整備及びごみ減量化等のごみ対策に関する調査・研究並びに関連議案等の審査（委員10人）	◎藤井 武彦 今井 廣一 越智 俊幸 楠 學	○川又由美恵 佐々木 充 藤田 節雄 伊藤 孝司	御荘 秀樹 一色 輝雄
議会活性化特別委員会 議会運営の検証及び議会の活性化に関する調査・研究（委員10人）	川又由美恵	※坪井 剛委員が議長就任に伴い委員を辞任したため、補欠選任を行いました。	

2月臨時会における議案などの審議結果

議案等番号	件名	議決結果
報告第1号	西条北中学校における部活動中の隣接する民家カーポート物損事故に伴う和解及び損害賠償の額の決定の専決処分について	報告聴取
	議長の辞職について	許可
選挙第1号	議長の選挙について（坪井 剛）	投票
	副議長の辞職について	許可
選挙第2号	副議長の選挙について（高橋 保）	投票
選任第1号	常任委員会委員の選任について	議長指名

議案等番号	件名	議決結果
選任第2号	議会運営委員会委員の選任について	議長指名
	各常任委員会及び議会運営委員会所管事務調査事項の決定について	原案可決
選任第3号	臨海地域振興整備特別委員会委員の選任について	議長指名
選任第4号	水資源調査特別委員会委員の選任について	
選任第5号	ごみ対策調査特別委員会委員の選任について	
	議会活性化特別委員会委員の補欠選任について	

3月
定例会

令和4年度補正予算（総額27億5,707万6千円）
令和5年度当初予算（総額793億5,313万8千円）
令和5年度補正予算（総額5億4,546万2千円）を可決

令和5年第2回3月定例会は、2月28日から3月23日まで開催され、議案28件を審議し、最終日には、議案などの採決を行いました。

また、3会派の代表者が代表質問を、議員14人が議案質疑と一般質問を行いました。発言の要旨は、会派別に4ページから9ページに掲載しています。



西条自民
クラブ

クラブ

楠 學 議員



- (代表質問)
- 1 財政運営について
 - 2 次代を担う子どもたちのための学校教育環境の在り方について
 - 3 持続可能都市西条2050への取組について

将来に向け
適切な学校教育環境の実現を！

問

市長は、施政方針において、将来の児童・生徒数の推移や教職員の働き方改革を含めた学校運営、更には施設の老朽化の状況などを考慮しながら、適切な学校教育の実現に向け、具体的な検討に着手すると述べている。

令和4年9月、将来の学校

教育環境の在り方について、具体的な検討や民意の把握のため、小学6年生及び中学3年生の保護者全員と、小・中学校教員全員に対しアンケート調査を実施しているが、その調査結果をどのように分析しているのか。

また、今後、どのようなスケジュールで学校適正化に向けた検討を進めるのか。

答

アンケート調査は、小学6年生の保護者921人、中学3年生の保護者89人、小学校教員465人、中学校教員248人を対象とし、回答率は全体で89・0パーセントとなった。アンケートでは、今後求められる学校教育環境の在り方について具体的な設問を設定しており、将来的に望ましいと思う学校配置についての設



地域の伝統芸能を学ぶ

間に対しては、児童・生徒が減少する中で再編はやむをえないとの声が多く、約7割が学校再編は必要であると回答した。一方で、現在の学校配置が望ましいと回答した3割のかたからは、学校は地域の活動拠点であるとの意見が多く、学校が地域コミュニティの核であることを踏まえると、学校再編の検討を進める場合は、学校教育の一環を地域で実施できる体制を構築するなど、地域に子どもを留めさせるような取組を検討する必要があると考えている。

今後のスケジュールについては、令和5年度に（仮称）西条市学校規模適正化等に関する検討委員会を立ち上げ、調査・検討を開始する予定であり、令和6年度中には一定の方向を示したい。

具体的な取組は？

持続可能都市西条2050

問

施政方針では、西条市SDGs推進協議会を中心に、LOVE SAIJOプラットフォームを生かしたまちづくりのしくみを構築

することで、持続可能都市西条2050の実現に向けた取組を進めるとあるが、今後、具体的にどう取り組んでいくのか。

答

具体的な取組としては、健康モバイルサービスとマイナンバーカードでの認証機能を連携することで、個人を特定し、健診や予防接種などの情報をデータとして保存・閲覧することが可能になることに加え、専用アプリから個人のライフステージに合った健康情報などを発信し、行動変容につなげるなど、健康寿命の延伸のための新たなサービスの創出に努めたい。

今後は、誰一人取り残さないというSDGsの理念をしっかりと踏まえ、市民に対し丁寧な説明に努めながら、持続可能都市西条の実現を目指して取り組みたい。



マルシェでポイントを使うため

佐伯利彦議員



(議案質疑)

- 1 サステナブルツーリズム推進事業について
 - 2 にご指導教室事業について
- (一般質問)
- 1 子育て世帯に選ばれるまちづくりについて

のか。また、今後、どのように取り組んでいくのか。

答

1日当たり約9千食を提供する学校給食のうち、週に3回提供している米飯給食に必要な米は年間約80トンであり、全て地元西条産米を使用している。

学校給食米の調達には、安定的な玄米の確保、高性能な精米施設や確実な配送体制などが確立されている必要があるため、安定供給や安全性の面から、公益財団法人愛媛県学校給食会から全量を購入している。

減農薬米を学校給食へ導入する考えは？

学校給食への導入に向けた庁内の関係部署による研究・

問

人口減少や少子化が予想を上回るスピードで進む中、人口を増やす取組として、若者や子育て世帯に選ばれるまちづくりを実践し、多くのかたに移り住んでもらう必要があると考える。

選ばれる要素の一つとして、学校給食に西条産の減農薬米を使用する取組が考えられるが、導入に向け、これまでどのように研究・検討してきた



地元産で安全・安心な食材の提供を目指して

検討を行う中で、市内でも減農薬米が一部作付けされていることは承知しているが、学校給食米としての使用については、現状、安定的な米の確保や調達が難しいと考えており、県学校給食会との調整など、今後の可能性について引き続き検討することとしている。

現在、令和7年9月の供用開始に向けて、(仮称)西条市東部給食センター整備・運営事業を進めており、今後は、新給食センターの運営方法や食材調達についても専門部会などによる検討を進めることとしている。

本市が目指す持続可能で安全・安心な学校給食体制の確立に向けては、安全・安心な食材の調達や食育、地産地消の推進がたいへん重要であると考えており、まずは新給食センターのスケールメリットを生かした地産地消のしくみ作りについて、関係機関や民間事業者を交えた協議を進める中で、学校給食における減農薬米の使用についても今後研究課題の一つとして検討していきたい。

藤井武彦議員



(一般質問)

- 1 海洋へのごみ流出について

清掃ボランティア団体に支援を！

！

問

昨今、海洋ごみの中でも増え続ける海洋プラスチックごみは世界的な問題となっており、環境省によると、海に流れるプラスチックは少なくとも年間800万トンで、現在は1億5千万トンのプラスチックが世界の海に漂っており、何もしなければ、ごみは増え続け、海洋プラスチックごみの重量が魚の重量を上回ると思われる。また、人体への影響も懸念されており、汚染された魚を食べることで、がんや代謝性疾患の発症を引き起こす可能性のある化学物質が検出されるなどの

報告があり、海洋生物のみならず、人間が大きな代償を払わなければならないことが明らかになりつつある。このような状況の中、漂着ごみと漂流ごみについて、どのように認識しているのか。

また、美しい海を守るためには、環境に対する意識の向上が求められ、一人一人がごみを減らす努力がたいせつである。清掃活動に参加することで、海洋ごみ削減に対する意識の醸成が図られると思うが、清掃ボランティアなどへの支援や海洋ごみの削減に向けた対策及び市民に対する意識啓発に、どのように取り組んでいくのか。



高須海岸清掃ボランティア活動

答

本市にある海岸の管理者は県で、燧灘を有する本市も漂着ごみの対策などに

に対し海岸管理者などと連携し、協力する体制を構築している。令和3年に瀬戸内4県と日本財団が連携して行った調査では、漂流ごみの7割から8割は陸由来であると推定されることから、海洋ごみを削減するには、陸地での不法投棄などを抑制し、河川などから海に流出するごみを減らす必要があると認識している。削減に向けた取組については、ボランティア活動に対しては、ボランティア活動のごみ収集及び処理の支援などを継続して行い、更なる清掃活動の普及啓発に努めるとともに、県が策定した計画に基づき、関係機関と連携し、清掃活動への参加要請や環境学習、3Rなどを実施することが重要であると考えている。

市民への意識啓発については、出前講座などの機会を利用し情報発信するとともに、SDGsを推進する本市のスローガンである「いっしょにやるや ちよつとずつ」の精神にのっとり、海洋ごみの削減に取り組みたい。

三好和彦議員



(議案質疑)

- 1 動物愛護推進事業について
- 2 消防施設管理費について
- 3 西条・神拝分団共同蔵置所整備事業について

地域住民が参加できる

地域猫活動を!

問

飼い主のいない猫の繁殖を抑制するための避妊関係事業について、予算増額となった経緯と事業内容はどのようなものか。

また、動物愛護先進地では、地域住民や愛護団体によるTNR(捕獲・手術・元の場所に戻す)活動が注目されていると聞き及んでいるが、市内でTNR活動をしている団体などはあるのか。更に、小さな命を守り動物

と住みよい地域作りをするための周知方法として、市のホームページや広報に事業内容を記載するだけでなく、先進地の取組を生かしていく必要もあると考えるが、どのような内容と周知方法を想定しているのか。

加えて、市民の理解や協力を得る働きかけをし、地域住民が参加できる地域猫活動を目指すため、今後どのように本事業を展開していくのか。

答

猫の苦情に対しては、市民からの相談を基に、県動物愛護センターをはじめとする複数の団体や地域住民と連携して解決に向けた取組を行っている。しかし、動物愛護管理法の改正により、避妊手術を受けることができない猫が増加したことを受け、より効果的な繁殖抑制施策の必要性があることから、予算計上に至った。本事業は、飼い主のいない猫の繁殖の抑制と良好な生活環境の保持を目的とし、雄猫は5千円、雌猫は1万円を上限として不妊去勢手術費の2分の1を助成するものである。

市内でTNR活動を行っている団体などについては、現在のところ把握していない。事業の周知については、ホームページや広報、動物愛護週間に行っている展示でも取り上げ、広く周知するとともに、先進地の取組を調査・研究し、参考としながら情報発信をしていきたい。

事業の展開については、毎年定期的に県動物愛護センター主催により、動物行政事務担当者会議が開催され、県内市町の担当者や課題の共有や意見交換を行っており、まずはその中で、動物愛護管理法の趣旨にのっとりた施策などを財源も含めて提案していきたい。



動物愛護週間パネル展(本庁ロビー)

自民クラブ

藤田節雄議員



- 1 令和5年度の施政方針について

子育て環境の充実を!

問

全国的に出生数が減少傾向にあり、本市においても、合併以降、人口が1万人以上減少している。

少子化は社会の持続性を揺るがす大きな課題であり、国や県において人口減少対策が強化される中、本市においても、子育て環境の更なる充実に取り組みが必要であると考え、今後の子育て施策及び子育て世帯への経済的支援について、どのように考えているのか。

答

まず、結婚支援として、婚活イベントを、これまでに13回実施し、参加者は471名で約47パーセントがカップルになっている。

子育て環境の充実については、子育て応援サイトによる子育てに関する情報交換ができる電子掲示板サービスの提供、紙おむつの配布、育児及び家事を支援する産前産後ヘルパーの派遣、子育て世代包括支援センターによる包括的なサポートなどにより、安心して子育てができる支援体制の充実に取り組んでいる。

また、令和5年2月からは妊娠届け時及び出生届け後に5万円を補助しており、更に、低所得世帯の妊婦が妊娠判定するための初回産科受診の費用補助などの予算を令和5年度に計上している。



婚活イベントの様子

白坂 均 議員



(一般質問)

1 電磁波による健康被害

について

2 移住・定住促進について

電磁波過敏症への理解を！

問

携帯電話などの普及に伴い、携帯電話の基地局が発する電磁波など、身の回りを飛び交う電磁波による健康被害が生じている。

健康被害を感じないかたが多数を占める一方で、頭痛などの多様な症状に苦しむ例が報告されるようになっており、健康被害が深刻化する前に対策を講じる必要があると考えますが、どのように認識しているのか。

答

我が国において、電磁波は、総務省の調査・

研究に基づき、電波防護指針を定め、電波法に基づく国内規制が的確に行われている。

総務省によると、現在の科学的研究からは、指針値よりも低レベルの電磁界暴露による健康への悪影響は生じないと結論付けていることから、人体への安全性が確保されていると認識している。

本市において、これまで電磁波に起因した健康相談の受付実績はないが、今後も国や県などからの情報を注視していきたい。

井上 浩 二 議員



(一般質問)

1 児童の安全対策について

2

ごみ出しが困難な独り暮らしの高齢者等への支援について

3 配付済み指定ごみ袋について

児童の見守り！

GPS端末の導入は？

問

児童の登下校の安全を確保するため、リアルタイムで居場所が分かるGPS端末の利用が全国的に普及しつつあり、市町によっては、小学1年生に無償配付し、2年生から6年生の希望する生徒にも配付している。

市内でも不審者の出没があり、今まで学校や地域が担ってきた児童の見守りを維持することが難しくなってきた中で、本市においてもGPS端末の利用について考える時期が来ていると思うが、どのように考えているのか。

答

本市におけるGPS端末の利用について、現時点では、保護者などからも導入促進の直接的な要望がなく、GPS端末の配付を行っていないが、優れた防犯安全機器として、保護者のかたへの購入補助による導入促進を図っている市町もあることから、今後、その機能の検証や効果などの見地からの研究を行いたい。

今井 廣 一 議員



(一般質問)

1 高齢者の権利を守る成年後見制度について

2 県立高等学校の再編統合について

2 県立高等学校の再編統合について

市内高等学校の存続を

要望する考えは？

問

令和4年7月に愛媛県公立学校振興計画案が公表されたが、魅力も実績もある市内の高等学校をなくすことは生徒ファーストの計画とは思えず、本市から生徒が流出し、教育的・経済的・心理的な損失が生じることは明らかである。

また、地域の過疎化が進むことは本市にとって非常に大きな問題であると認識しているが、民意を受け止め、市は、今後、どのように進めようと考えているのか。

答

同計画案が示されて以降、愛媛県教育委員会に対し、各校の同窓生などからは地元高校の存続、校名についての再考など、さまざまな要望がなされ、本市としても、地域住民の熱い思いを届けるとともに、学校間の移動手段、校舎・教棟の新築、高連携強化への支援などについて要望・協議を重ねてきた。今後は、次代を担う生徒に第一に選ばれるような、よりよい教育環境を備えた魅力ある学校作りを進め、その学校を長く地域で守り育てることを最優先に考えていきたい。

問

市内には、特定の保育所などを希望し待機する児童が一定数いる。子育ての多様化に対応し、教育・保育環境の整備を図る観点から、希望に沿った入所の実現に向け、どのように取り組むのか。

答

令和4年度に特定の保育所などを希望し待機する児童は34人であった。



森川 亜紀議員

(一般質問)
1 保育所等への円滑な入所について

希望に沿った入所で

保育環境の充実を!

本市では、保育の必要程度を指数化し、調整を行うっており、希望する保育所などへ入所がかなわない場合もあるが、ほかに利用可能な保育所などの情報提供を行い、入所につなげている。また、保護者の意向に応じ変動する年齢別の入所希望者数に合わせ、園内で職員の担当を変更するなど、可能な限り対応している。引き続き地道な調整に努め、特定の保育所などを希望し待機する児童の解消に努めたい。

今後は、施設の老朽化などの現状もあり、保育の提供体制の見直しが必要の課題であるが、まずは、区域ごとの入所希望者数の推移分析を行い、法令の範囲内で定員を見直し、弾力的に対応したい。

西条みらい
クラブ

御荘 秀樹議員



(代表質問)
1 施政方針について
2 医師不足対策について

医療過疎地からの脱却を!

問

本市の医師数は、国の平均や他市よりも少なく、医師不足が危機的状況にある。市は、積極的な医師確保対策をどのように考えているのか。

答

県が開催する医学生向けサマーセミナーで、本市のPRを積極的に行っているところである。今後引き続き、県や本市医師会、市内病院などと協議を重ねながら、医師に勤務地として選択

されるための取組など、市民の生命を守る医療体制の確保のため、できることから全て実行していきたい。

真鍋 顕伸議員



(一般質問)
1 LOVE SAIJO
ポイント還元キャンペーン第2弾(県・市町連携経済対策)の実施結果について

2 令和4年度における新型コロナウイルス感染症に係る経済対策について

キャンペーンの成果は?

問

利用状況と事業効果はどう認識しているのか。

答

登録店は384件、ポイント還元を受けた利用者数は約2万4千人、還元額は約2億3千万円、総額約9億

6千万円の地域内消費につながる事ができた。

佐々木 充議員



(一般質問)
1 大規模盛土造成地について
2 企業版ふるさと納税について

崩落対策の地元負担は?

問

盛土の崩落対策に要する地元負担とはどのようなものか。

答

国からの交付額以外が地元負担となるが、事例が少なく工事費の算出が困難で、地元負担は不明の状況である。調査・工事については地域住民の合意形成が課題となるため、該当する地域住民へ地元負担などについて丁寧に説明を行っていきたい。

公明党
西条市議員団

高橋 淑子 議員



(議案質疑)

1 窓口改革推進事業について

- 1 不登校児童・生徒への支援について
- 2 市庁舎の空きスペースについて

窓口改革による

市民サービスの向上を!

問 おくやみ窓口の設置により、どのような効果が期待されるのか。

答 予約時に確認した情報を基に準備ができることから、手続きが効率化され、時間短縮が期待できる。

城戸 力 議員



(議案質疑)

1 救急安心センター事業(#7119)について

- 1 一般質問
- 1 デジタル田園都市国家構想交付金によるマイナンバーカード等を活用した書かない窓口の実現について

#7119 気軽に相談を!

問

本事業は、医師などのオペレーターによる救急電話相談のため、相談者本人も気づかない疾患などの発見にもつながると期待するが、効果をどう考えているのか。

答

受診を迷う市民が気軽に電話相談でき、全国的には救命された事例もあることから、隠れた重症者の発見も期待したい。

会派に
属さない議員

高橋 章 哲 議員



(一般質問)

1 マイナンバーカードについて

- 2 消防団員の確保対策等について

カードの適切な運用を!

問

マイナンバーカードの取得を条件にした行政サービスを行うことを、どのように考えているのか。

答

本市においては、カードを利用した申請業務のデジタル化を拡充するなどして利便性を高めることで、多くの人にカードを取得してもらいたいと考えており、取得していないかたに公的サービス

ビスの提供を制限することは現時点では考えていない。

市川 みどり 議員



(一般質問)

1 法人による農業参入について

農業参入の要件は?

問

新規法人が農業に参入する場合は、基本的な要件を満たした上で、農地所有資格法人としての要件を満たさなければならぬが、議決権及び役員の実務について、どのように確認しているのか。

答

農業委員会では、農地法の規定に基づく農地所有資格法人などの要件確認及び権利移転の許可について、法人の面接、書類審査及び現地調査、法人から毎年提出される定期報告書により諸要件

の確認を行っている。

越智 由美子 議員



(議案質疑)

1 市単独学校給食物価高騰対策補助金について

- 1 一般質問
- 1 配付済み指定ごみ袋の取り扱いについて
- 2 愛媛県県立学校振興計画案について

地域の声よ届け!

県立高等学校の統廃合

問

今後、発表される最終計画案が、地域にとって受け入れがたい場合、どのように対応するのか。

答

地域の子どもたちにとって魅力ある高等学校の姿が提案されるのであれば、その案に対し前向きに捉えていくべきだと考えている。

総務委員会・分科会での主なQ&A

3/10 開催
付託議案 6件
請願 2件

ふるさとづくり寄附金

Q 返礼品であるアサヒビール製品の取り扱いが本年1月末に終了する中、寄附の見込み額をどのように積算したのか？

A 個人を対象としたふるさと納税の寄附金見込み額については、前年度の実績などをベースに積算しており、令和5年度においては、寄附金額の約45パーセントを占めるアサヒビール製品や他の返礼品の減少などを考慮したことにより、令和4年度の歳入予算額の2分の1の約5億円を見込み、積算している。



操業を終了した
アサヒビール西条工場

SDGs 未来都市推進事業

Q 令和5年4月からLOVE SAIJOポイントの取り扱い店舗が負担する地域応援協力の概要は？

A 現在、国・県の交付金を活用し、行政が負担して実施している1パーセントのポイント還元について、令和5年4月からは、ポイント還元分を取り扱い店舗が負担することで、持続的な地域消費の喚起に取り組みうとするものである。

Q ポイント還元分を負担することについて、取り扱い店舗の理解を得るため、どのように取り組んでいるのか？

A 取り扱い店舗に対しては、加盟の際に重要事項を説明する中で、令和4年度は手数料などを無料とするが、令和5年度は手数料などの負担を求めるよう検討を進めている旨を案内し、理解を得ている。

福祉文教委員会・分科会での主なQ&A

3/10 開催
付託議案 11件

生活困窮者家計改善支援事業

Q 事業内容は？

A 支援機関の支援員が生活に困っている相談者とともに目標や家計再生プランを作成し、キャッシュフロー表の活用や出納管理などの具体的な支援内容の提案を行うものである。

Q 個別プランを作成し実施した後のフォロー体制は？

A 相談者に対しては、生活全般の複合的な課題の解決を図る必要があることから、家計状況だけでなく、総合的・包括的なアセスメントを行うことが重要であり、生活困窮者自立支援事業と一体となった取組が必要であると考えている。

国の要綱によると、実施機関は、主任相談支援員、就労支援員などを配置するよう示されていることから、その要件を満たす西条市社会福祉協議会と一体となりフォローアップしたい。

ICT教育支援業務委託料

Q 予算計上に至った理由と、ICT支援員が配置される時期は？

A 本市は他市に先駆けて一人1台タブレット端末を導入し、一定の評価をいただいているが、以前は配置していたICT支援員を、現在は配置しておらず、ICT教育推進体制が問題視されていた。そのため、直接雇用と専門業者への委託などによりICT支援員を確保したいと考えており、令和5年9月を目標に配置したい。



ICT教育の充実を図る



船屋ポンプ場

船屋ポンプ場整備事業

Q ポンプ増設による効果は？

A 船屋地区及び下島山地区の宅地化が進んでいることや、近年の短時間豪雨などを考慮すると、浸水被害の解消には至らないものの、今回のポンプの増設により、排水量が3割程度増えることから、被害は軽減されると考えている。

環境消防委員会・分科会での主なQ&A

3/13 開催
 付託議案 4件

ZEHとは？

ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス（ZEH）とは、家庭で使用するエネルギーを太陽光発電などで賄い、1年間で消費するエネルギーの量を実質ゼロ以下にする家のこと



**新エネルギー等関連設備
 導入促進事業費補助金**

Q 事業内容は？

A ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス（ZEH）の購入、家庭用燃料電池及び蓄電池を導入した市民に対し補助金を交付するものである。ZEHには定額で20万円、家庭用燃料電池は導入費用の10分の1で上限10万円、蓄電池は導入費用の10分の1で上限5万円を補助するものである。

Q 電気自動車の購入を補助対象とする考えは？

A 現在予定はしていないが、今後、検討していきたい。

産業建設委員会・分科会での主なQ&A

3/13 開催
 付託議案 10件

**サステナブルツーリズム
 推進事業**

Q 成功に向けた機運醸成のための工夫や周知方法は？

A 参加者には、ツアーを通じてツアーに関わるボランティア団体が抱える諸課題や地域の課題を知っていただくとともに、ボランティア団体にも協力いただきながら、機運醸成を図りたい。また、参加者確保のため、SNSやホームページを通じた発信はもとより、興味を持っていただいているかたへ効果的に発信できるようプロモーションの在り方を委託先と協議していきたい。

Q 株式会社ソラヤマいしづちを活用しないのか？

A 委託先候補として考えてはいるが、事業実施に際しては公平性を期する必要があることから、公募により企画内容などを確認した上で決定したい。

西条市・フエ市交流事業

Q ベトナム・フエ市において隔年開催されているフエ伝統フェスティバルへの参加経緯及び今回の出展内容は？

A これまでは、本市の観光名所などの紹介及び日本文化の体験をテーマとして、2013年から4回出展してきた。令和5年度は、テーマを西条まつりに絞ってPRすることとし、だんじり彫刻の実演や体験、ちよんちんの展示や絵描き体験、パネルやミニチュアだんじりの展示などを行う予定である。



2019フエ伝統工芸フェスティバル

3月定例会における議案などの審議結果

議案等番号	件名	議決結果	議案等番号	件名	議決結果	
議案第1号	令和4年度西条市一般会計補正予算(第11回)について	原案可決	議案第17号	令和5年度西条市水道事業会計予算について	原案可決	
議案第2号	令和4年度西条市国民健康保険特別会計補正予算(第4回)について		議案第18号	令和5年度西条市病院事業会計予算について		
議案第3号	令和4年度西条市港湾上屋事業特別会計補正予算(第1回)について		議案第19号	令和5年度西条市公共下水道事業会計予算について		
議案第4号	令和4年度西条市庄内財産区特別会計補正予算(第1回)について		議案第20号	西条市手数料条例の一部を改正する条例について		
議案第5号	令和4年度西条市壬生川財産区特別会計補正予算(第1回)について		議案第21号	西条市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について		
議案第6号	令和5年度西条市一般会計予算について		議案第22号	西条市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について		
議案第7号	令和5年度西条市国民健康保険特別会計予算について		議案第23号	西条市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について		
議案第8号	令和5年度西条市介護保険特別会計予算について		議案第24号	西条市国民健康保険条例の一部を改正する条例について		
議案第9号	令和5年度西条市港湾上屋事業特別会計予算について		議案第25号	令和5年度西条市一般会計補正予算(第1回)について		
議案第10号	令和5年度西条市ひうち地域振興整備事業特別会計予算について		議案第26号	監査委員の任命について		同意
議案第11号	令和5年度西条市小松地域交流事業特別会計予算について		議案第27号	人権擁護委員候補者の推薦について		異議なし
議案第12号	令和5年度西条市本谷温泉事業特別会計予算について		議案第28号	人権擁護委員候補者の推薦について		異議なし
議案第13号	令和5年度西条市畑地かん水事業特別会計予算について		請願第23号	「安保3文書」閣議決定の撤回を求める意見書の提出を求める請願		不採択
議案第14号	令和5年度西条市庄内財産区特別会計予算について		請願第24号	丹原・小松地区住民に対する行政サービスの改善に関する請願		不採択
議案第15号	令和5年度西条市壬生川財産区特別会計予算について		所管事務調査	西条市学校給食施設整備基本計画		継続審査
議案第16号	令和5年度西条市後期高齢者医療保険特別会計予算について			議員の派遣の承認について		承認

議員別 議案等賛否一覧表

上表は議案などの審議結果ですが、下表には賛否が分かれた議案など(上表の網掛け部分)の状況を掲載しています。(現議員数28名)

議員名 議案等 (賛成:反対)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
	越智由美子	市川みどり	高橋淑子	森川垂紀	今井廣一	塩崎雄大	三好和彦	高橋保	佐々木充	真鍋頭伸	城戸力	井上浩二	白坂均	西坂壽	藤井武彦	川又由美恵	佐伯利彦	坪井剛	高橋章哲	伊藤新平	御荘秀樹	越智俊幸	藤田節雄	行元博	一色輝雄	楠學	武田功	伊藤孝司
議案第6号	26:1	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第7号	25:2	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第8号	25:2	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第16号	26:1	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第25号	25:2	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第23号	2:25	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	長	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
請願第24号	6:21	○	○	×	×	○	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	長	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×

※ ○: 議案などに対して賛成 ※ ×: 議案などに対して反対 ※ 坪井 剛議員は、議長職のため表決に加っていません。



表紙写真募集中!
提出先などの詳細は、西条市議会ホームページをぜひご確認ください。



市議会だよりの
表紙写真募集中!

人権擁護委員候補者の推薦
人権擁護委員候補者に、次のかたがたを推薦することに異議ないものとなりました。
一色 由美子氏
菅 明彦氏

監査委員の任命
監査委員に次のかたを任命することに同意しました。
行元 博氏

市議会だより編集委員会
委員長 楠 功
副委員長 藤 武
委員 藤 武
高橋 章
御智 樹
越智 幸
藤田 雄
一行 博
武田 雄

桜の季節が終わったと思っ
ていたら、あつという間に5
月、ゴールデンウィークを迎
えました。
ここ数年、コロナにより旅
行もままならない状況でし
たが、徐々に規制は緩和され
、徐々に規制は緩和され、
ようやく行きたい場所に行き
会いたい人に会えるようにな
りました。
皆さんは、どんなゴールデ
ンウィークを過ごされる予定
でしょうか。市内で撮影した
楽しい思い出の写真があれば、
ぜひ市議会だよりの表紙とし
て応募してください。

